

浦添小学校の校門向かいに広がる花壇の日頃の手入れを行い、維持管理に務めているのが、「ゆんたく会」(代表/崎原エミ子さん)である。

メンバーは、浦添市社会福祉協議会が、平成16年度から始めたコミュニティソーシャルワーク事業で、各中学校区ごとに地域づくりを進める中、開催した「シルバーボランティア養成講座」や「ちよいボラおやじ養成講座」などの受講生が中心であり、平成18年度に浦添中学校区の地域づくりボランティアとして「ゆんたく会」が設立された。

会の主な活動である「広場の整備作業」は、もともと雑草地で暗い雰囲気だった浦添小学校前の通学路を子どもや大人が、安全に安心して歩けるように、と地域の企業や個人のボランティアらの協力の下、ユンボで土を掘り起こし、テストピースというコンクリートブロックで花壇や遊歩道を作り、花の苗を植え付けたことから始まった。

今では、近くの児童センター「つちっ子クラブ」の1年〜5年生の子どもたちと月に2回、共同で作業を行っており、世代間交流をとおして、土に触れ、植物を育てる経験の少ない子ども達へ、苗の植え付け等の手ほどきをしながら活動を共に楽しんで



▲取材当日、又吉さん、比嘉さん、知名さんが子どもたちの作業のサポートを行っていた。

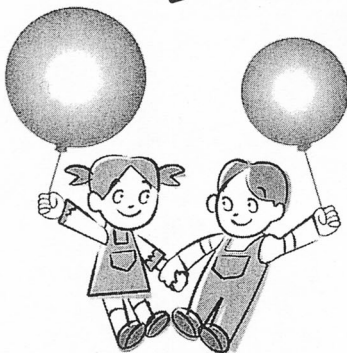
でいる。現在、22名の会員が、毎月1回の定例会での話し合いをもとに、各々の都合の良い時間帯に作業を行っており、家事や地域行事等に忙しい女性メンバーらは、日曜日の朝6時に集まるなど、地元メンバーである利点をうまく活かしながら活動を継続している。

これまでは、浦添市の「まちづくりプラン賞」を受けて、3年間の活動にかかる費用を確保してきたが、今年度は、地域を巻き込んだ奉仕活動が評価され、大同生命厚生事業団のシニアボランティア活動助成金を受けており、活動の実績を積み重ねながら、必要資金の確保にも工夫を凝らしている。

安心を支えます

ボランティア活動保険

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償事故を補償



特長

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
- 熱中症(日射病・熱射病)による障害も補償
- ボランティア自身の食中毒や特定感染症も補償
- 地震等天災によるケガも補償(天災タイプ加入の場合)

ボランティア行専用保険

地域福祉活動の一環として行うボランティアに関する行事におけるケガや賠償事故を補償!

福祉サービス総合補償

ヘルパー・ケアマネジャー等の活動中のケガや賠償事故を補償!

送迎サービス補償

送迎・移送サービス中の自動車事故等によるケガを補償!

保険料(掛金) | Aプラン...260円 Bプラン...420円 Cプラン...590円
天災危険補償タイプもあります。

※各プランの保険金額、補償内容などの詳細は、専用のパンフレットをご覧ください。

お申込み、ご照会は、あなたの地域の社会福祉協議会へ

社会福祉法人
団体契約者 全国社会福祉協議会

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約です。

取扱代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763

http://www.fukushihoken.co.jp

〈引受幹事保険会社〉日本興亜損害保険株式会社